

上田ゆきこ



私たちのもの
文京区議候補

無所属

37歳

3期12年の
実績

プロフィール

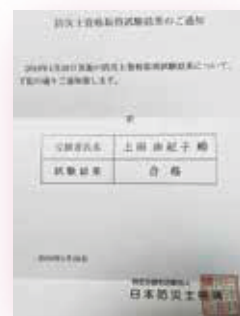
- 昭和 56 年 富山県生まれ
- 富山県立高岡高等学校卒業
- お茶の水女子大学文教育学部卒業
- お茶の水女子大学大学院修士課程修了
- 平成 19 年 文京区議会初当選
- 平成 23 年 // 2 期目当選
- 平成 27 年 // 3 期目当選
- 音羽在住 37 歳
- 総務区民委員
- 災害対策調査特別委員
- 地域振興・まちづくり調査特別委員



NEW !

防災士合格

防災士資格取得試験に合格しました。地域防災を主体的に責任をもって担っていく一人としての想いを新たにしています。今後は文京区内の防災士同士の連携や自主防災組織の支援のしくみもつくっていきます。



上田ゆきこの議会活動レポート

Vol.48

2019年2月14日

ぶんきょう未来

〒112-0003 文京区春日1-16-21-22階
FAX 03-3942-4888

✉ info@uedayukiko.jp

あなたの
想いを聞
かせてく
ださい。



home page



face book

NEW !

予算の分析

文京区平成 31 年度一般会計予算案

史上最大の予算規模

1,022 億
7,600 万円!

▶ 財政状況の分析と効果検証

9月補正予算時点での予想通り、1,000 億越えの予算規模となりました。内容としては扶助費、なかでも児童福祉費が伸びています。また投資的経費は昨年度よりは微減しましたが、学校施設など大型の施設整備がこれからも計画されています。

下のグラフ A ように一人当たり予算も伸びており、行政効率を上げ、歳出構造の分析と投資的経費によるインフラ整備の効果を検証していく必要があります。

グラフ A：予算規模の変化

一般会計予算					一人当たり予算
1000 億円				1022 億円	50 万円
900 億円					45 万円
800 億円				824 億円	40 万円
700 億円	625 億円	710 億円	39 万円		35 万円
600 億円	33 万円	35 万円			30 万円
	平成 22 年	平成 25 年	平成 28 年	平成 31 年	
一般会計予算 (百万円)	62,571	71,044	82,488	102,276	
一人当たり予算 (円)	330,563	353,001	392,217	461,765	

▶ 人口分析と行政需要の見積もり

グラフ B のように予算規模拡大の大きな要因の一つが人口の増加です。しかも、国立社会保障人口問題研究所の最新推計によると 2040 年 249,401 人に達するまで人口は増え続けると予測され、区がこれまで基にしてきた推計とのずれによる影響が懸念されます。

特に「年少人口」「高齢者人口」「外国人人口」の 3 つの増加は特徴的で、区として計画的な取り組みが必要です。



グラフ B：人口構成の変化

22 万人				22 万 1,489 人
21 万人			21 万 312 人	
20 万人		20 万 1,257 人		
19 万人	18 万 9,286 人			
18 万人				
5 万人				
4 万人	3 万 7,550 人	3 万 9,408 人	4 万 2,081 人	4 万 2,959 人
3 万人				
2 万人	2 万 142 人	2 万 2,181 人	2 万 4,685 人	2 万 7,264 人
1 万人				
	平成 22 年	平成 25 年	平成 28 年	平成 31 年
合計 (人)	189,286	201,257	210,312	221,489
老年人口 (65 歳以上) (人)	37,550	39,408	42,081	42,959
年少人口 (14 歳以下) (人)	20,142	22,181	24,635	27,264
外国人登録者数 (人)	5,602	6,935	8,333	10,808

そのための政策のご提案が裏面にあります。



この目標のために以下の政策を提案します。

ふみ みやこ
創りつづける、文の京を。

基本の政策「8つの文の京スタンダード」

ふみ みやこ 文の京スタンダード	中間の目標	具体策	実現の実績
1 子育て 質も量も	○ 幼児教育・保育の質の確保 ○ 必要とする全ての子どもと家族が利用できるサービス量 ○ 妊娠出産期から切れ目なく子育ての不安に応える相談体制	・ 公園管理システムや庁有車による送迎などを活用した保育園の公園利用の効率化 ・ 乳児経験のある保育士の計画的養成とベビーセンサーの導入 ・ ネウボラ相談での保活相談	幼児教育・保育カリキュラムの策定
2 教育 学力日本一	○ 地域の研究教育機関や企業等と連携する最先端の教育法や教材 ○ 地域の多様な人と関わることで育まれる非認知能力 ○ 個性を生かし伸ばすインクルーシブな特別支援	・ 国際バカロレア認定の国際学級の設置 ・ お茶の水女子大付属小「てつがくか」との連携 ・ ICT環境の充実（タブレット端末の台数を児童生徒一人一台に近づける）	Tokyo Global Gateway への 区内全中学校と小学校の体験参加 (一部学年)
3 高齢者 地域力アップ	○ 元気高齢者がいきがいの創出と活躍のしくみづくり ○ 支援・介護される高齢者本位のサービスの安定供給 ○ 介護者や若者が担い続けられる効率的なシステム	・ シルバー人材センターを核としたいきがい就労の創出による社会的フレイルの予防 ・ 老い支度講座等を通じた早めの意思決定支援 ・ 社会保障への理解啓発と若年層への政治リテラシー教育	フレイル予防への重点的取り組み
4 文化・芸術・生涯学習 いつも身近に	○ 他者と共感しあう喜びとしての芸術体験機会拡大 ○ いつでもいつまでも学び続けられる拠点の整備 ○ 文の京の歴史と文化財の国内外への発信	・ 図書館のバリアフリー化、閲覧スペースの拡大、貸出カウンターと返却ポストの増設 ・ 区民の文化作品の発表スペースの拡充 ・ 教育機関と連携した茗荷谷エリアにおける生涯学習拠点の整備	シビックホールメンバーズ創設、学割の導入
5 防災 公共自の備え	○ 区民の安心のベースをつくる行政による対応策 ○ 近所の人たちとのお互い様の助け合いのしくみづくり ○ 自分と家族の命と生活を守るための日ごろの備え	・ 罹災証明を迅速に発行するしくみづくり ・ 既存不適格建物の耐震化や木造密集地域対策の促進 ・ ペット同行避難のルールづくりとスペース確保	避難所総合訓練の開催拡大
6 医療・スポーツ 効果も効率も	○ 地域医療データの分析による最適な医療 ○ スポーツの健康効果を最大化する施設設備と専門指導 ○ 衛生的な都市生活のためのルールと許認可	・ 不妊治療助成の所得制限の引き上げ ・ 学校施設のスポーツ施設の地域開放・動線整備 ・ 動物との共生社会支援事業（地域猫）のさらなる充実	産後ケア事業の実施
7 まちづくり ハードもソフトも	○ 誰もが安全に暮らせる都市インフラの整備 ○ 安心して便利な地域生活をサポートするコミュニティづくり ○ ごみ減量や環境意識の向上で維持される清潔な都市生活	・ Bーぐるの路線拡大 ・ 自転車で移動しやすい道づくりと公平な駐輪場利用のしくみづくり ・ 参加しやすい町会・自治会・商店会づくり	巻石通りの無電柱化計画策定
8 多様性 生き方あり方の尊重	○ 文の京にふさわしい国際基準のジェンダー平等 ○ 誰もが当たり前にお互いを思いあえる障がい者福祉 ○ 全ての文京区民が国際人になる多文化共生	・ 障がい者差別解消条例と手話言語条例の制定と心と情報のバリアフリー推進 ・ 地域の外国人とのコミュニケーション機会の創出 ・ 様々な家族観に対応するパートナーシップ制度	区広報物や窓口での多言語化の推進